

1 調査の名称

四万十川条例に基づく目標指標に関する調査

2 調査の目的

本調査は四万十川条例第36条に基づき定めた「目標指標」の達成状況を把握し、四万十川の保全及び流域の振興のための施策の基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県四万十市、高岡郡四万十町、中土佐町、津野町及び梶原町全域

(2) 属性的範囲 (□個人 □世帯 ■事業所 ■企業・法人・団体 ■地方公共団体 □その他)

四万十川の保全及び流域の振興を行う団体

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

調査票① 5

調査票② 約30

調査票③ 約20

調査票④ 約6

調査票⑤ 2

(2) 報告者の選定方法 (■全数 □無作為抽出 □有意抽出)

調査票① 県の作成した四万十川流域市町村のリスト

調査票② 県の作成した四万十川流域にある小学校のリスト

調査票③ 県の作成した四万十川流域にある中学校のリスト

調査票④ 県の作成した四万十川流域にある高等学校のリスト

調査票⑤ 四万十川中央漁業協同組合及び四万十川東部漁業協同組合

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は調査票を参照)

【調査票①】

①四万十川一斉清掃の参加率

②自然体験型修学旅行の実施校数

③交流人口の状況

④伝統祭事の実施状況

⑤博物館・資料館の入場者数

⑥シンボリック伝統家屋等の箇所数

⑦重要文化的景観選定地区における重要構成要素の箇所数

⑧文化財等の活用状況

⑨レジ袋削減に「みんなマイバッグ」の取り組み状況

⑩アオノリの収穫量

【調査票②】

- ①川で遊んだ子どもの数
- ②カヌー、SUP等を体験した子どもの数
- ③川で魚やエビ、水生昆虫などを捕ったことのある子どもの数
- ④「四万十川」に関する学習状況

【調査票③】

- ①川で遊んだ子どもの数
- ②カヌー、SUP等を体験した子どもの数
- ③川で魚やエビ、水生昆虫などを捕ったことのある子どもの数
- ④「四万十川」に関する学習状況
- ⑤就職状況

【調査票④】

- ①「四万十川」に関する学習時間数
- ②就職状況

【調査票⑤】

入漁券（日釣券）の販売額（単年）

(2) 基準となる期日又は期間

調査実施の前年の3月31日現在

ただし、調査票②及び調査票③は調査実施年の3月31日現在

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統 高知県-報告者

(2) 調査方法

■郵送調査 ■オンライン調査 □調査員調査 ■その他（電子メール）

〔調査方法の概要〕

県から郵送により報告者に調査票を配布する。希望する報告者には電子メールでも調査票を配布する。報告者は、電子メール又はファックスにより、県に報告する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： ）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

毎年11月上旬～12月末日